



全労連青年部ニュース

YOUTH TOPIC

つながる・たたかう・支えあう青年部を



ホームページ<http://www.zenroren.gr.jp/jp/seinen/>

ブログ<http://blogs.yahoo.co.jp/zenrourenpower>

Ring! Link! Zero2015 in静岡

3・1 ビキニデー集会の関連青年企画「Ring! Link! Zero2015in 静岡 核兵器廃絶の思いをNYへ 集え!!静岡駅北口 署名宣伝大行動」が2月28日夜に開かれ、90人以上が参加しました。4月のNPT(核不拡散条約)再検討会議に向けNY行動参加者を激励し、核兵器廃絶の思いや活動を交流しました。

はじめに、事前集会在開催され日本民主青年同盟林さんがあいさつを行い、続けて署名活動の手順や注意事項が説明されました。署名活動の説明を聞いた参加者はチラシ配り担当2人、シール投票担当2人、署名集め担当1人の5人がチームとなり署名行動を行いました。



署名行動では「核兵器や原発保持するのは戦争のためでしかない原発再稼働にこだわるのもそのため。絶対に反対です」「大人になって海外にも行き、平和が日本の一番良いところだと実感した。戦争に使う核兵器はなくしたい」「宇宙から見れば地球に国境線はない、全世界に核兵器はいらない。若者が署名行動やっけてびっくりした。今後も頑張って元気に声をあげてほしい」「核兵器は良くないもの無くしたほうが良い」などの声とともに108人分の署名が集まりました。

宣伝ではNY行動参加者のリレートークが行われ「今の政権は集団的自衛権の行使に突き進み、中東ではアメリカなどがISに対して空爆を行うなど平和にとっては厳しい状況が続いている、だからこそ、今こそ核兵器をなくそう！そのために行動すべきだと考えています」「NPTに向けて一筆でも多くの皆さんの平和の思いをNYに届けたいと思います」「震災と原発被害を二度と誰にも味あわせたくない。核の被害を根絶するその一点で核兵器をなくそうとNYにまで行って核兵器も原発もいらないと訴えてきたい」「核兵器がなくなればそこに使われている多くのお金が人々の幸せや健康に使うことができる、絶対核兵器はなくなるべきだという強い決意をもってNYに行ってきたと思う」などNY行動に向けた思いや運動が紹介されました。

最後に参加者を代表して全日本民医連上田さんからNY参加者への激励の言葉が送られ、この日に集められた署名がNY行動参加者に託されました。



労働組合って何？
労基法??

全労連初級教育制度

わからないこと
と沢山><



労働組合入門わくわく講座

受講



3月15日全労連青年部常任委員では、全労連が主催する全労連初級教育制度『労働組合入門わくわく講座 第1章を受講しました。

全労連岩橋常任幹事がサポーターを務め、いまのわたしたち労働者の現状とその現状を改善するための鍵として日本国憲法と労働組合の存在、労働者の働きにくさの根底にあるものはなにか、その根底にあるものに対して労働者はどうすべきなのかなどを学びました。

講義後、の質疑応答では

第1章「人間らしく生き、働きたい」 「こんな職場何とかしたい」

- 1 いまわたしたち労働者の「働き方、働かされ方」
- 2 日本国憲法は、日本で働く私たちすべての労働者が、「人間らしく生き、働くこと」を保証しています。
- 3 わたしたちをとりまく「働きにくさ」の根底には何があるのでしょうか？
- 4 資本主義社会における資本家と労働者の関係——労働組合の必然性 だから労働組合がなくちゃいけない！

※質疑応答は筆者の主観に基づいて記載されており必ずしも正確ではありません。

青

「日本の労働者の組織率が17%。ストライキが全くされていない気がする。ストライキが減ってきたのはなぜか？またフランスなど欧州の国では組織率は低いが影響力が強いのはなぜ？」

講

「フランスでは、ストライキを行うと組合に入らなくても参加する。日本の場合は労働組合に入っている人しかストライキを行わない。また、勝ち取ったものも労働組合に入っている人しか適用されない、フランスは勝ち取った権利は産業全体で適応される。日本と韓国のみが企業内組合というものがあって、権利は企業の組合ごとに適応される。欧州は決まった労働条件は産業すべてに適応される。要因としては多数派の労働組合が連合(ストライキ等に積極的でない)に加盟した、そして組織率自体が下がってきた」。

青

「ストライキが行われなくなったのが組織率の低下と書いてあるが、患者さんやお客さんが困るからストライキをしないという意見を聞く。組合の人たちがストライキを行えば組合員以外の人たちに負担が出るなどそういった部分をどういう風に考えればよいのか？」

講

「社会的に包囲して勝ち取っていかないといけない問題などは考えていかなくてはいけない問題。ストライキをすることが「迷惑」をかけるという刷り込みが社会的にひろがっているのが問題。回避するために経営者が努力する必要がある。止む無くストライキを打ったとしても批判されなければならないのは経営者。事前に患者・客に理解を得るための運動が大事」

等の議論が交わされ、ほかにも「日本国憲法は、違反をするとどなるのか？イメージしやすい具体例があるとよいのでは？」「わからない単語が多い、話の流れでなんとなく理解ができるがたとえば「階級闘争」とは？など難しい言葉がやはりあった」などの質問や意見が出され討論の中で理解が深められ、青年の知りたいこと聞きたいことが語られました。

全労連初級教育制度のご案内

全労連の初級教育制度がスタートします。
みんなで受講してパワーアップしましょう。

学びを あなたの力に ジャンプ!



仲間と一緒に
全労連初級教育を
受講しましょう

学習することで運動への確信を 全労連 編集 小田川 義和

「人間らしく仕事している?」あなたはどう考えたか? あるいは「労働組合って何?」
「日本国憲法」って何? 日本国憲法って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何?
労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何?
労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何?
労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何? 労働組合って何?

全労連 全労連労働組合連合会
〒114-8501 東京都品川区東品川4-1-1 TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112
http://www.all-lab.or.jp

全労連初級教育講座
の詳しい内容と申込
はこちらのURLも
しくはQRコードか
らご確認ください。



URL : <http://219.166.38.179/fdl/index.aspx>